



学校だより 逢う地

お・・思いやりのある学校
う・・美しさに満ちた学校
ち・・力を伸ばす学校

希望と目標を持ち、自立の基礎を身につけた生徒の育成

唐津市立相知中学校
R元. 10. 24. 第 16 号 文責：江川俊之

文化発表会 見どころ紹介

10月27日(日)8:30～ 本校体育館にて お誘いあわせの上、
たくさんの方にご来校いただきますようお願いいたします。紹介文
を抜粋してお知らせします。

8:30～ オープニング・開会行事

8:45～ 英語暗唱

1年生 「佐賀空港での出会い」切通大海・中山こころ

小松海斗・向煌太

2年生 「泣いた赤鬼」

宮口桃和・門田直孝・原眞実子

3年生 「私には夢がある」

山田まひる・渡辺流華・田代敦士・坂口文香

9:10～ 理科研究発表 「遠くへ飛ばそう！紙ヒコーキ！」 2年生 黒田楓・原眞実子

9:20～ 総合的な学習の発表

1年生 「地域の環境について知る」というテーマで、5月末に相知町・巖木町内で体験学
習をおこないました。その後、総合的な学習の時間を使い、見学した4地点について、
グループでスライド製作をしました。その中から、先人たちの知恵として「町切り水
車」、「巖野の棚田」について、また、たびたび相知が洪水に見舞われたことや、現在
でもいたるところで洪水などの水害が発生していることから治水に関して、「巖木ダ
ム」、「アザメの瀬」について発表します。

2年生 5/22(水)～24(金)の3日間、相知町内にある25の事業所にて、職場体験学
習を行いました。事前学習として、1年生の3学期に職業調べや職業講話がありまし
た。相知町の老舗菓子店である昭月堂の2号店である西唐津店の店長さんをお招きし、
学生時代の話や職業についての話をさせていただきました。職場体験を通して、全国に
誇れる産業がこの相知の地にあることが分かりました。小松酒造と三栄興産株式会
社の発表を通して、職業体験で学んだことや相知町の特産品の素晴らしさを紹介したい
と思います。

3年生 5月22日～24日に行われた修学旅行の様子を劇にしてみました。京都自主研修な
ど印象に残った場面を中心に再現しています。

10:55～ 吹奏楽部演奏

11:35～ 昼食・展示見学

【体育館入り口付近で菓子パンと飲み物のセット¥200販売】

12:50～ 3年劇「ラストチャンスは二度やってくる」

中学時代の恩師「ドクター」から、同窓会の手紙をもらった「キーコ」こと西島きい子。
同級生の「明日香」「百合」「マサト」、そして「あま太郎」と、10年ぶりの再会を喜ぶ中、
「ドクター」からとんでもない言葉が飛び出した。「君たちは、私と一緒にタイムスリッ
プする！」あまり乗り気ではない友人達の中、「キーコ」は、ある理由から過去に戻るこ
とを希望する。そんな「キーコ」に誘われ、結局、みんなで10年前の中学時代に戻るこ
とに。歴史を変えない程度に楽しみ、もとの時代に帰る予定であったが……。また、「キ
ーコ」が中学時代に戻りたかったある理由とは……。

13:35～ 合唱コンクール 3年学年合唱「時の旅人」

15:20～ 閉会行事



展示物 体育館後方にて

美術作品・七夕書き方会入賞作品・理科作品・技術科物づくり作品・家庭科授業作品・各学年総合的
な時間まとめ等・体育大会パネル